

復讐に燃える

勇者様

TS

無事して

魔王様の

お嫁さんになる

人間と魔族

長年続いた
両者の争いに終止符
を打つべく
ある一人の少年が
勇者に選ばれた

そして彼が
魔王討伐を掲げ
旅立ったその日

魔王が勇者の
前に姿を現し
求婚した





もう
やめてくれ！

こんな辺鄙な村
に勇者など……！
魔王がこんなことを



ツうああああ!!!

お父さん……っ!?

あ……
ああ……!!



あ——

あれが……
ま……おう
………?



殺す……！
殺す!!

僕が……勇者が
絶対……!!!

ん

今の
夢…か

久しぶりに見た
…旅に出た
からか

……

カリ
ミヤ、

胸？

えっ!?

た
ゆん

は!?
何だこれ!
女の…体!?

しかもここ
…牢屋？

っそうだ俺
魔王に
会っ—

魔王!!

まさかお前が
俺を!

まっまあ
一回落ち着いて
……

これを渡したくて
起きるまで待って
いたんだ

魔王が正妻を娶るときは
証としてこのティアラを
捧げる習わしでね

…は？

ふざけるな!

俺は男だぞ!
お前を倒す勇者だ!!

こんな真似して
一体何のつもり
なんだ!?

……!

ああ!





大丈夫？
怪我はない
かい？

あ
ああ…

なら
よかった

なっ…!?
何故俺を助けて
…こいつ
魔王なんだろう？



そして
隙ありだ

でもこいつは
俺の村を
父さんを…!

何故俺を殺さない？
何故こんな事を…？
もしかして魔王は
悪じゃないのか…？



え？

ん？

は!?

おい!
どさくさに紛れて
何やって――

おら!

ひゃっ!?

やっぱり悪だ
こいつは!

モニャ

え…なんだ
これ…

急に身体が熱く
……全然…力が
入らないっ!?

おら

おら

この
『魔王妃のティアラ』は
初装着時に周囲に
強い催淫作用をもたら
すんだ

生存競争が激しい
から跡取りを早く
遺せる様になって

声の振動が胸
に伝わってっ
それすらっ……!

こんなあ

うんうん

くちゅ

あーい
うんうん

やんあーい

うんうん

うんうん

なっ





その顔……
すごく可愛い

お

スポッ

しるつかあ！

うん

こちらも
良い感じに
ほぐれてきた

それじゃあ
そろそろ始めようか

んん

おー……



なんでっ…!
俺…男なのに
勇者なのにつ…

おや
挿入ただけで
イってしまったの

こんな身体で…
こんな……っ!

僕が動かすから
君はそのまま
楽にしてい

あは





2回も先に
イってしまっ
だなんて
少し寂しいな…

うん！

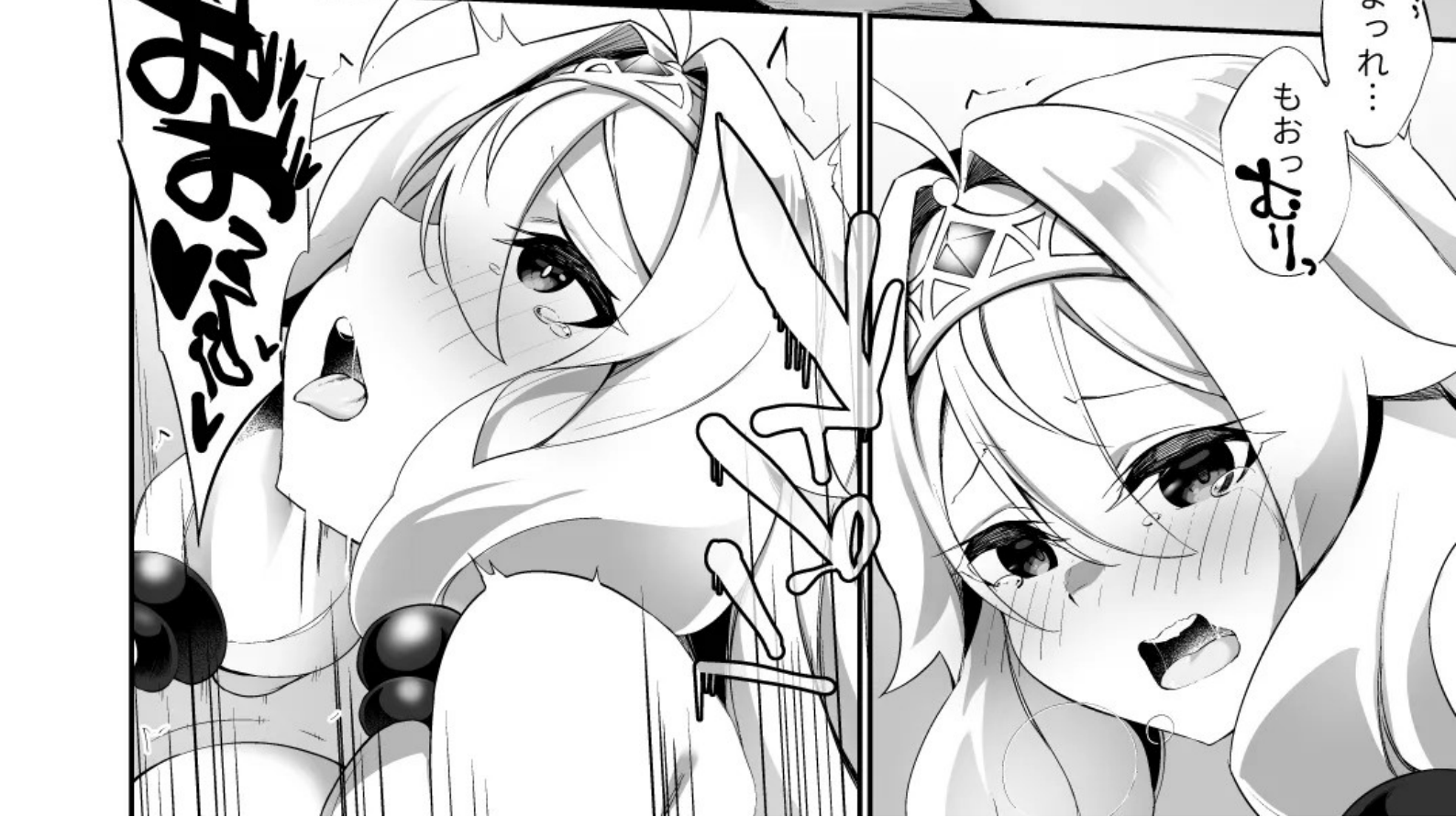
もう少しだから
次は一緒に
イこうね

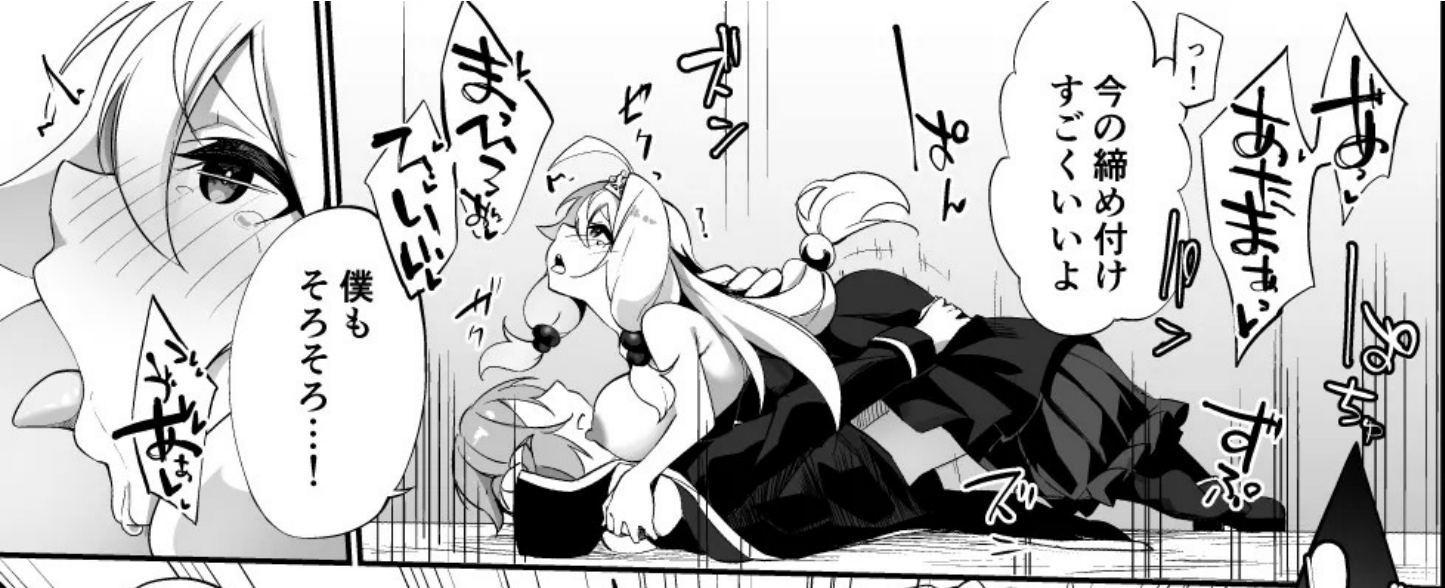
ふふ。

まっ…

もっ…

おっ…







ええとその
…ごめんよ

…は？

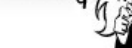
だってほら
無理矢理だった
だろう…？

やっぱり配慮が
なつてなかつたつ
て……

しゅん

...

いやそれは
ありえない



サテデーぞう
店主様

いやそれは
ありえない



サテデーぞう
店主様

ああそうだ
今更謝っても
遅いし俺は
お前を許さない！

正々堂々
戦え!!



そうかあ…
まあいづれにせよ
これから城内を
案内するよ

城内……？

なんなんだ
この魔王は……！

言ってなかったつけ
ここは僕の城
魔王城だよ

なっ

君としても
知ってて損はない
だろう？
敵情視察をやつ？

本当に…こいつを
相手にしていると
調子が狂わされる

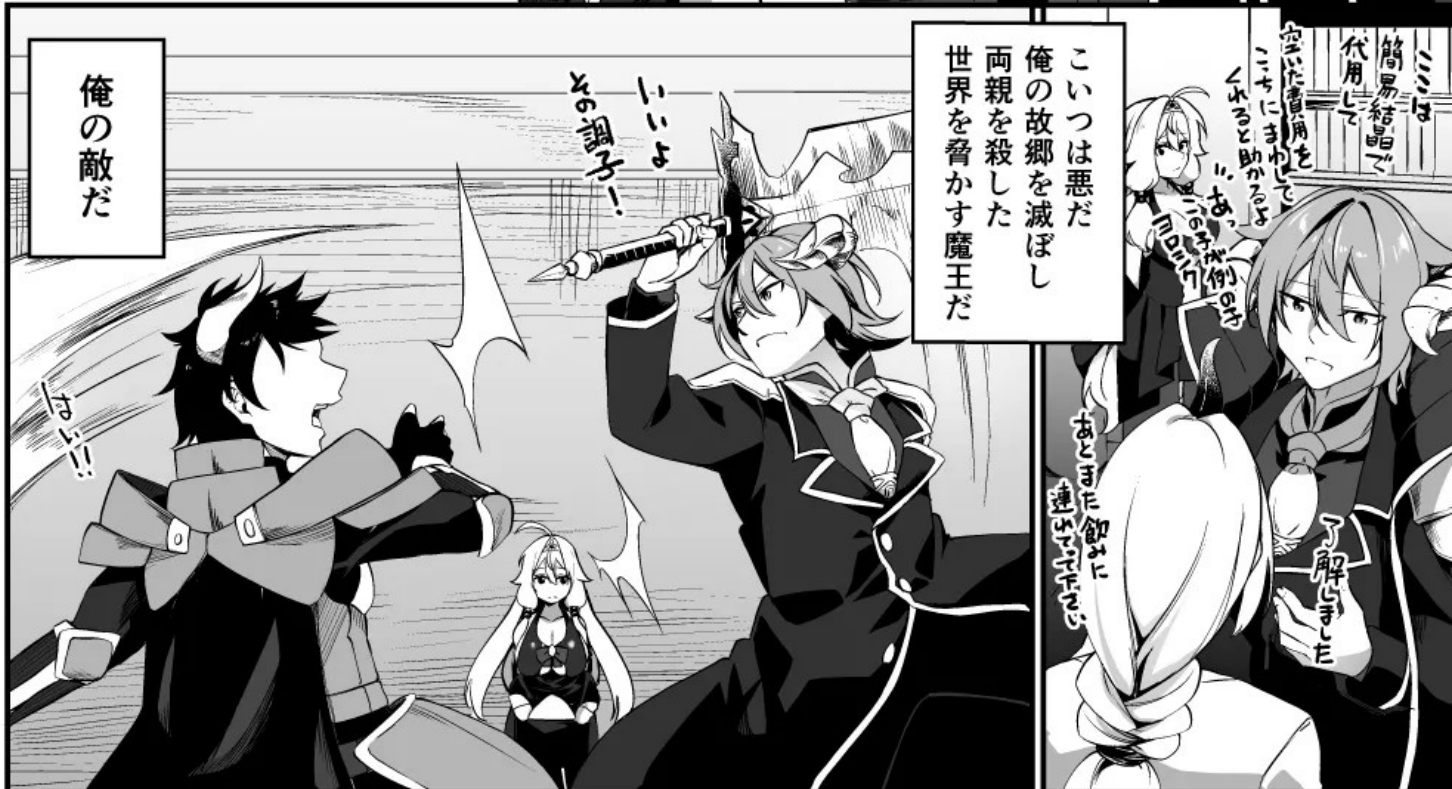


この時魔王が何を
考えているのか
俺には理解できな
かった

おや
魔王様

あはははは
ゴメン……

またどうやら!!
失礼のないように
言いましたよね!



こいつは悪だ
俺の故郷を滅ぼし
両親を殺した
世界を脅かす魔王だ

いいよ
と調子!

俺の敵だ



俺達の……

ちょっと!?
またなんですか!? 魔王様!!!

ヘンな所まで
見せちゃった
かな……

お前
部下に説教される
のが好きなのか？

まさか
僕が不甲斐無い
のは事実だから

だから
あの時も止め
られなかった

君のご両親を…
村を滅ぼして
しまった時の事

今は大丈夫なん
だけど…当時は
僕の言う事を
聞かない魔族も
多くて

人間と…
勇者の父親と
仲良くしてるのが
気に入らなかった
んだろうね

勇者の村を
特定したって連絡が
来たと思ったら
指示を仰ぐ間も無く…

駆け付けた時には
もう手遅れだった

……
平和を愛する
魔王ですとでも
言うつもりか？

ふざけるな!!

自分は悪くない
とも思ってる
のか!?

そんな悲しそうな
顔をして
被害者ぶるなよ!!

あれ…俺は何を
言ってるんだ

全部お前の
せいじゃないか

お前は悪だ!!

…違う

諸悪の根源だ!!

死ね!!

そうじゃない…
俺は見えてきた

死ね!!!

あんたでも
いんちんごす

ごめんさっ
ごめんさっ

皆幸せそう
だった

いい人ばかり
だった

死ねよ!!

殺す…!!
殺す!!

…それに比べて
俺は

僕が…勇者が
絶対に…!!!!

……本当に
ごめん

こういう所だね
僕の悪い所

……今は違うんだけど
君を連れてきたのも
最初は戦争を止める
ためでしかなかった

君の気も知らずに
本当に最低だよ
僕という魔王は

ああ……最低だ



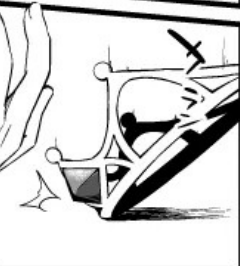
復讐心に囚われて
一方的に悪だと
決めつけた……

俺の方が
ずっと……

君を元の姿に
戻すよ



あっ



服と伝説の剣は
サービスだ



君にとって僕は
確かに諸悪の根源
それは間違いない
だから
君の望むように
正々堂々と戦って
ちゃんと決着を
付けよう



でも一つ…僕の
わがままを聞いて
くれるのであれば



君の名前を
教えて欲しい



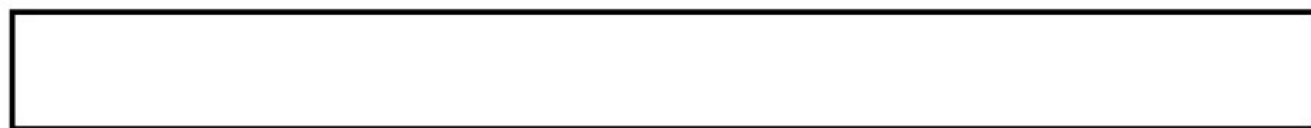
ノエル



僕は
フィデルだ



ノエル…
ありがとう



そして



お前本気じゃなかった
だろ…こんな剣まで
渡して

何が正々堂々だ全く…

本気で来られたら
俺なんて一瞬で
殺されてた

え…

フィデル
貴方のおかげで
俺は間違いを
犯さずに済んだんだ

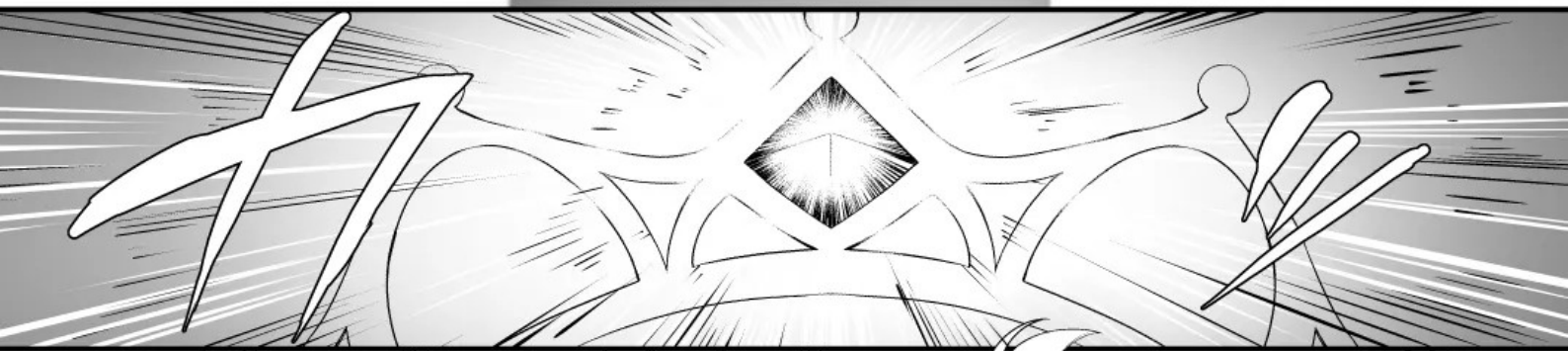
貴方に
救われたんだ

ありがとう

でも
それじゃ君は

だから…

フット



こんなことで
いいのなら

俺の命
全部貴方に預ける

それに誰か
見てる人がいないと
絶対何かやらかす
でしょ
頼りないし

トリ
サ

また……
ノエル……
君ってやつは

こちらこそ
ありがとう

必ず世界を平和に
……君を幸せにする
と約束する

おい……

最初だけじゃ……
なかったのか
よお……

ごめん……
一度男に戻った
せい……かも……？

つぎけるな
こんなあ……

でも……

もう嫌では
ないんだろう？

そっ……
それはそれ
だろ……



ぽん
ぽん
ぽん





ノエル!!!

っひあ!?

何やってんだ
いきなりい!

ふん
ふん

ん
ん



ごめん
今の反応が
可愛すぎて
つい!

ついじゃねえ!
なんか
普通にやるより
恥ずかしいしこ

れ!
れ!

ん
ん

ちくびっ
すごい敏感に
なってるっ...!

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ノエルの胸
柔らかくて
すごくいいよ!

はっ!?

ズン
ズン
ズン

ズン

僕もすぐ
イってしまい
そう...

ばっ

かき

ズン

ん
変なこと
言うなあ!!

ぬぷ

射精るっ

え

ひゃんっ!?

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン

...おい

顔にかける
とか馬鹿か!?

ご...ごめん
つい...

ああ...やばい
やばい...
この臭い

あそこが
疼いて...もう...

ズン
ズン
ズン

ズン

ズン

だ…

だすなら
ちゃんとこっちに
射精して…っ

おっ
おっ
おっ
♡

ああ！

!!!!

最高だ！
好きだよノエル！！

今は何故か
ずっとこうして
いたいくらい……

不思議：
前はこんな事
嫌で嫌で
たまらなかつた
のに

大かき

あーん
あーん
あーん



もう
突かれる度
軽くイってるっ♡

アソコも
胸もキスも
全部きもちい…♡
もっと…
もっとほしい♡

もっとな♡

ぎゅって
ひれ…っ♡

僕っ
っノエル…!!

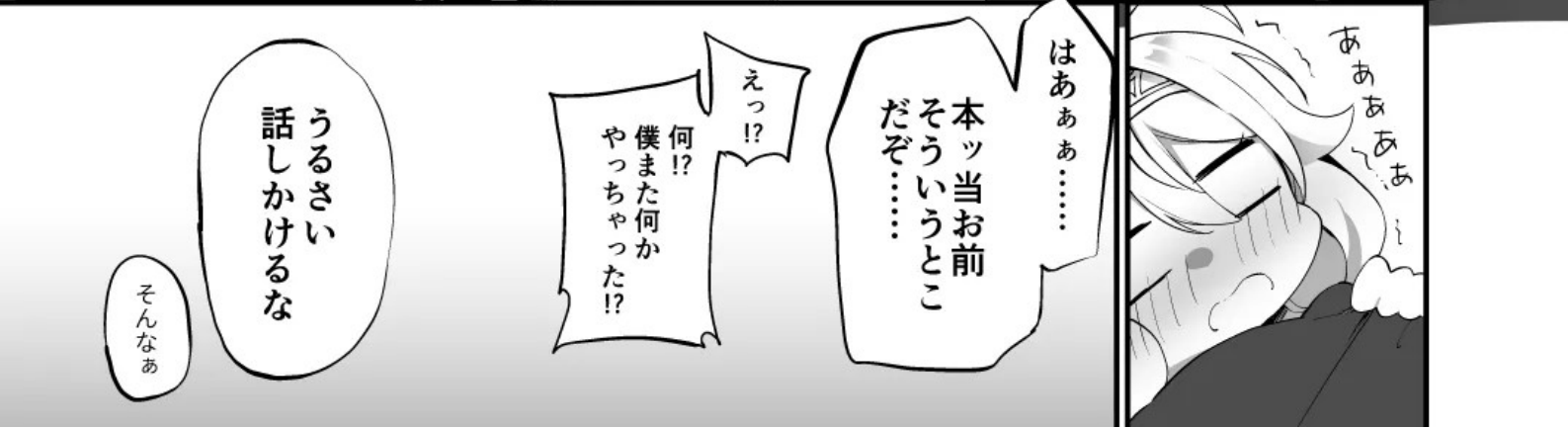
天使か





おっぱい

おっぱい



それから数年

勇者が女になって
あるうことか魔王に
嫁いだという事は
一部の関係者にのみ
伝えられている事実だ

勇者は旅の途中
魔物に襲われていた
魔族の子供を護る為
に華々しく散ったこと
にされている

それを知った
魔王が立ち上がり
戦争を終結に導いた
という筋書き――

はたむ

おかえり
どうだった？

ああ！

勇者に与えられた
“恵みの力”は本当に
素晴らしいものだよ

おかげで
農作物の収穫は
前年比3倍以上！

魔界各地の
枯れ果てた平原が
徐々に蘇って
きてるって報告もある

これなら人間界への
補填を加味しても
十分にやっていけ
そうだよ――

…？

ノエル
どうかした？

それだと
私の力だけが目当てで
結婚したみたいに
聞こえるんだけどー？

レフ

あー
ごめん！！

そうじゃ
なくてミ



Fin

立ち絵コーナー

ノエルの衣装は前半とそれ以降で
少し変わっています。

フィデルのズボンの色も変わってたり。

裏設定や裏話を9月末頃にFANBOXで
公開しますので、よろしければそちらも
ご覧いただけると幸いです！

